

富士見太鼓保存会



富士見OKKOHでのステージ演奏
(富士見太鼓保存会ホームページより)

「富士見太鼓保存会」
へ会長 永井秀直さんに伺いました。

町内そこかしこでお馴染みの
富士見太鼓さんですが、いつぞ
の立ち上がったんですか？

創立は昭和50年になります。
当時、茅野の御柱太鼓を見て、
「俺たちもこれで富士見を盛り
上げよう！」と、商店街の20、
30代の若者が10人ほど集まって
立ち上げ、岡谷の山田邦司先生
のご指導で練習を重ねました。
これまでの活動の中で、ご苦労
されたことは？

最初は太鼓を買う資金がな
く、古くなった醤油樽をもらっ
て、それを叩いて練習していま
した。翌年にお金を出し合っ
て、浅草の太鼓屋さんから太鼓を
買いました。それから年に30回
ほどボランティアなどの演奏活

動を行いました。創立20周年の
記念演奏会をピークに練習で人
がなかなか集まらなくなり、と
ても苦労した時期もありまし
た。

そんな苦労の時期を乗り越えた
転機は何だったのですか？

平成17年に、御諏訪太鼓で8年
間修業をされた原邦晴さんが富
士見町に移住し、仲間に加わりま
した。メンバーへの指導のほか、
学校でボランティア指導を行っ
て、それをきっかけに入った子
どもたちも小学生から高校生ま
で20人ほどいます。今では、地区
の敬老会や町内の様々なイベン
トなど、年40回ほど演奏させて
もらっています。

町への要望、町民の皆さんへの
メッセージ等ありましたら、お願
いします。

現在、近隣住民の皆さんや町
のご理解をいただき、練習には旧
落合小学校の多目的室を使わせ
ていただいておりますが、今後、
練習場所の確保は、大きな課題
です。

活動記録やメンバー募集など
については、ホームページをご覧
いただきたいと思います。

【富士見太鼓保存会HP】
<http://fujimidaiko.com/>

議会傍聴記

私は時間があれば一般質問全部を傍聴したいと毎回
思います。今議会では、自然エネルギーの問題、女性
管理職に関する人事の運用、清陵付属中への対応、可
燃ごみ減量対策等が出ていました。

各議員さんが多くの資料やデータに基き質問されてい
るのを傍聴し、「私たち町民が自分たちの手でできること
は、今以上に頑張ってやらなければ！」と思いました。た
とえば、生ごみの自家処理、たい肥化、水切りの徹底、
資源ごみの分別などです。

(60代女性)

支持している議員さんに誘われて、初めて一般質問を
傍聴してみました。議員さん同士がどんな議論をするの
か興味があったのですが、一般質問では、そうしたことは
ないとのこと。少し残念に思いました。

(70代女性)

▶ 本会議最終日の採決時には、議員の討論がありま
す。どうぞ、お気軽に傍聴にお越しください。

編集後記

皆様におかれましては、新春を迎え、心穏や
かにお過ごしのことと存じます。新春といっ
ても実際は冬、暖かい春が待ち遠しいですが、
この冬がなければ春が来ない。日本の四季の移
ろいに、改めて「美」を感じるこの頃です。

議会においては、昨年「議会報告会」を開催、
一歩前に歩みを進めることができました。説明
会的な内容でしたが、ご参加いただいた皆様か
ら前向きなご意見を頂戴し、次回の報告会に
向け弾みがつきました。心より感謝申し上げます。
今年は任期最後の年、町の未来を創造すべ
く残された時間を全うしたいと思います。
(平出隼仁)

〈富士見町議会へご意見をお寄せください〉

【No.133】 平成26年1月15日 発行

発行：富士見町議会／編集：議会広報編集委員会
委員長 佐久 祐司 副委員長 宮下 伸悟
委員 小池 勇 平出 隼仁

〒399-0292

長野県諏訪郡富士見町落合10777

TEL:0266-62-9403 / FAX:0266-62-9320

E-mail: gikai@town.fujimi.lg.jp

印刷 (有)富士見印刷